



令和6年5月吉日

大阪市 市長 横山 英幸 様

もと津守小・幼跡地管理委員会

委員長 備前 正芳

芳

もと津守小学校・もと津守幼稚園の売却に関する要望書

平成27年3月に閉校・閉園となりました、もと津守小学校並びにもと津守幼稚園の跡地問題につきまして今後、売却の運びと承知しておりますが、津守地域地元住民の意見や要望を聞き、内容を整理するために2024年1月より正式に津守地域が跡地管理委員会を立ち上げました。名称は、「もと津守小・幼跡地管理委員会」とし委員会を行います。定期的に委員会を開催し協議致しました。(現在も進行中) 津守小・幼の跡地は、津守地域住民にとっては活動拠点として大変大きな財産でもあります。災害時における避難所及び防災の拠点でもあり、また年間通しての地域活動及びコミュニティの場として行事を行ってまいりました。当委員会と致しましては跡地の売却にしまして今後少しでも年間行事が執り行うことができますよう切にお願い申し上げます。

【 津守地域住民からの意見 】

- ・緑地を残してほしい。(協議後、今後の管理等の問題で断念)
- ・盆踊りや子供たちが遊べる敷地を残したい。
- ・集会所及び憩いの家が活動する場において非常に使いづらくお年寄りの階段利用が不便
- ・敬老会や住民が集まる集会場を確保・検討を考えてほしい。等

【 これまで跡地で行ってきました津守地域の活動として 】

- ・新年の行事、老友クラブ花見から運動会、夏祭り、盆踊り、敬老会、体育リクレーション、グランドゴルフ大会、区民まつり、こどもカーニバル、餅つき等 小さなお子様からお年寄りまで多くの方に利用して頂き貴重なコミュニティの場として使用してまいりました。

これらの事から当委員会と致しましては上記のようなことにご配慮とご理解を願います。

【 要望内容 】

1. 小学校跡地に使いやすい活動拠点機能を維持して頂きたい。(内容は協議の上)
2. 災害時及び地域活動の場としての継続
3. コミュニティの場の確保を実現して頂きたい

上記の3点の内容について十分調整した売却とされるよう要望させていただきます。何卒ご理解いただきご配慮ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。